

科目名	単位数	指導学年・類・型	必修・選択
情報の科学	2	3年全員	必修
授業担当者		教科書名	副教材等
****		新・情報の科学（日本文教出版）	新情報のノート

<p>科目の到達目標</p> <p>情報社会を支える情報技術の役割や影響を理解させるとともに、情報と情報技術を問題の発見と解決に効果的に活用するための科学的な考え方を習得させ、情報社会の発展に主体的に寄与する能力と態度を育てる。</p>
--

<p>評価の観点と方法について</p> <p>期末考査成績と課題レポート、実技、出席状況・授業態度・意欲関心を含め評価する。</p>
--

	月	学習单元・項目	学習のねらい	具体的な学習内容と方法	評価のポイント
一学期	4	第1章 コンピュータによる 情報の処理と表現	コンピュータの動作 の仕組みを理解する	コンピュータの各装置、 ソフトウェアの役割	知識、理解
	5		情報のデジタル化 について理解する	2進法、16進法 文字コード、音、画像、動 画のデジタル化 圧縮	意欲、関心
	6	第5章 問題解決と処理手順の 自動化 簡単なプログラム	問題解決の処理手順 プログラミングを問 題解決に活かす方法 を理解する	アルゴリズムとフローチ ャート JavaScript の利用	
	7	実習 Word による文章作成	文章が早く、正確に 入力できる。	タッチタイピングの練習 コンピュータ用語の習得 情報モラルの習得 ビジネス文章の作成	課題提出
		プレゼンテーション			
		期末考査			期末考査

	月	学習単元・項目	学習のねらい	具体的な学習内容と方法	評価のポイント
一学期	9	第2章 ネットワークと動作としくみ	ネットワークの基本的な構成と動作のしくみを理解する	LAN、プロトコル、IP アドレス、電子メールの仕組み	知識、理解意欲、関心
	10	情報セキュリティ	情報セキュリティ技術のしくみを理解する	認証技術 情報の暗号化 コンピュータウィルス対策	
	11	第3章 情報システムが支える社会  実習 Excel による表作成	情報社会のシステムの種類や特徴を知り、情報社会に関連する法律の目的や内容を理解する	検索システム 電子商取引 ネットワークを利用した犯罪や迷惑行為 不正アクセス禁止法 知的財産権、著作権	Excel の関数が理解でき使える
	12	データベースソフトウェアを使う	基本的な表が作成できる。  Access の利用	SUM , AVERAGE, IF VLOOKUP, INDEX 関数が使える  フィールドとレコードクエリの作成	課題提出
		期末考査			期末考査
二学期	1	2学期の復習&応用課題	社会の中で情報及び情報技術が果たしている役割や影響を理解させ、情報化の進展に主体的に対応できる能力と態度を育てる。	2学期の復習&応用課題 グループで問題解決に取り組む  情報化社会への対応	実技テスト 課題提出
	2	学年末考査			学年末考査
	3				

その他（履修上の留意点・大学等進学のための学習など）

情報や情報技術を適切に活用できるように、機器の操作、情報の取り扱いについて学習します。授業ではタッチタイピング、ワード、エクセル、アクセス、プログラムを学習します。欠席すると遅れるので欠席しないように努力してください。将来、情報関係の試験に役立つ知識を習得できるように授業を進めていきます。